

一年間、ありがとうございました。

少しずつ春の訪れを感じるようになりました。学校は、本日の修了式をもって、今年度の教育活動を終えることができました。子供たちは、4月には次の学年へと進級します。私たち教職員は、一人ひとりの子供に合った指導・支援を常に模索しています。この一年間、学校として十分にできなかったこともあったかもしれませんが、保護者の皆様といっしょに考え、ともに子供たちの成長に喜びを感じ、これからも一人ひとりにあった教育を進めていくことができるよう努力してまいります。年度の終わりに、御家庭でもお子さんといっしょに、この一年間の成長をぜひ振り返っていただければと思います。子供は、認められ、たくましく成長していきます。「できるようになったこと」「努力したこと」など、様々な視点からお子さんの成長を確認し、具体的な言葉で伝えてあげていただければ幸いです。

さて、明日から2週間の春休みに入ります。保護者の皆さまには、お子さんが毎日を大切に過ごし、新たな目標をもって新学期の始業式を迎えることができるよう、規則正しい生活習慣や家庭学習について、励ましのお声かけをよろしくお願いいたします。終わりになりましたが、この一年は、保護者・地域の皆さまには、本校教育活動への御理解と御協力をいただいたこと、また、子供たちの安全確保に向けた活動に御支援をいただいたことに、心よりお礼を申し上げ、年度末の御挨拶とさせていただきます。一年間、本当にありがとうございました。

離任式

本日、最後の全校集会として「離任式」を行いました。別紙プリントでもお配りしていますように、今年度の教職員人事異動において、本校から3名の職員が転出いたします。子供たちはお世話になった先生にお礼の言葉を述べ、花束を渡しました。先生方の新天地での御活躍をお祈りしたいと思います。春には出会いと別れの季節です。良き出会いと別れが子供たちを成長させると思いました。

第77回 卒業証書授与式

3月18日の卒業式では、27名の6年生が、6年間の教育課程を修了しました。と同時に、心も身体も成長し、なごり惜しさを胸にしながら、堂々と立派な態度でこの小ヶ倉小学校を巣立っていきました。6年間積み重ねてきた学び、仲間と築き上げた絆、そしてかけがえのない経験に自信と誇りをもって、中学校でも元気に頑張ってくれることを願っています。人にとって、出会いや別れは大切な経験となります。自分の成長を感じることが最後の別れを引き立てます。児童の涙が成長を物語っていました。また、卒業式が、小学校最後の学びの場として児童の成長にとって特別なものだ改めて感じさせてくれました。



4月の主な行事（予定）

日	曜	学校行事（予定）
8	月	始業式
9	火	木曜日課（午前中5時間） ～12日（金）
10	水	入学式
11	木	1年生下校指導 ～16日（火）
15	月	委員会活動
17	水	1年生給食開始
18	木	学力調査 3・4年生 市学力調査 5年生 県学力調査 6年生 全国学力調査
19	金	歓迎集会・歓迎遠足
22	月	代表委員会
24	水	1・2年生 交通安全教室
29	月	昭和の日
30	火	全校集会

来月は、上のような予定になっています。あくまでも予定ですが、参考にされてください（変更がある場合は、できるだけ早急にお知らせいたします。）。

その中で、次の点について御確認ください。

- ①8日は始業式です。現在の学年でのお知らせ「学級だより」を参考に、準備物の確認をお願いします。下校時刻は、11:30頃の予定としています。
- ②木曜日課について：4月に入って改めてお知らせいたしますが、令和6年度から、**木曜日の日課は、全学年午前中5時間（13:30頃下校）となります。**御家庭において、下校後の過ごし方等を御確認いただければと思います。
それに伴い、4月9日から12日までの期間も、13:30頃の下校となります。
- ③1年生下校指導について：11日（入学式翌日）から16日（給食開始前日）まで、通学路確認のための下校指導を行います。出発時刻は11:40頃の予定です。
- ④歓迎集会・歓迎遠足について：19日の予定です。雨天等による予備日は設定しておりません。万が一荒天の場合は、校内での歓迎行事と校内遠足になります。**お弁当の準備をお願いいたします。**
- ⑤表面予定表には記載していませんが、御家庭と担任との情報交流、お子様の健やかな育ちの支援を目的とした**個人面談（希望制）を以下の日程で実施**します。
今回は、早い時期にお子様のことについて、特別に学校にお知らせしておきたいことがある方で、御希望される方のみ実施します。
23日、24日、26日、30日
15:45～16:45
詳細は、後日お知らせします。

4月の予定ではありませんが・・・

令和6年度 育正会総会（授業参観）

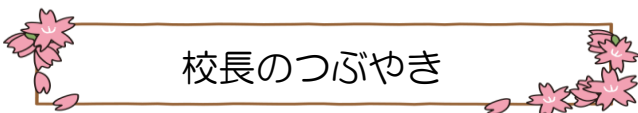
令和6年 5月 1日（水）

令和6年度 運動会

令和6年 5月19日（日）

多くの方の御参観をお待ちしています。

※その他の行事については、4月にお知らせいたします。



校長のつぶやき

さて、先日スポーツ雑誌を読んでいると、冬の各種スポーツ大会で優勝を目指して取り組む選手とスタッフの話が掲載されていました。そこには、選手の日々のたゆまぬ努力の積み重ねと同時に、選手を支えるスタッフの献身的な行動が紹介されていました。例えば、スピードスケートの選手のために、

スズン用スーツを調整するスタッフは、夜を徹して縫い直したり、スキーやスノーボードの板にワックスをかけるスタッフは、競技場を奔走し、雪の状態を見極めて、最も適したワックスをかけたりしているそうです。このように、見えないところでたくさんの人たちが選手を支えているからこそ、選手は思う存分力を発揮できるのだと思いました。そして、これらのことを通して、たとえ競技が個人種目であっても、チームで戦っていることを感じました。これは、競技スポーツのことだけではなく、教育現場も同様です。子供たちが自分のもっている力や可能性を思う存分発揮し、自分や仲間の思いの実現に向けて、豊かに学習や生活を送ることができるよう、様々な立場の人たちがチームになって支えているのです。このチームでは、それぞれができることに力を尽くすとともに、強いチームワークのもと、協力し合って取り組んでいます。学校は、今年度もたくさんのチームメイトの方々に支えられてきました。子供たちの学習で多大な御支援をいただいた方々をはじめ、登下校時の安全確保、下校パトロールへの御協力、各種行事への御協力をいただいた育正会本部役員をはじめ会員の皆様など、御紹介しきれないくらい数多くの皆様方から、様々な場面で支えていただきました。学校だけではできないことを「チーム小ヶ倉小」として、どんなときもお力になってくださいました。学校はいつもこうしたたくさんの支えの中で歩んでいます。今、こうして「学校だより」を書きながら、お世話になった皆様方の顔が浮かんできます。とてもありがたく幸せなことだと思っています。そして、感謝の気持ちでいっぱいです。

教育活動のみならず、私自身の生活においても、必ず誰かの支えがあることを忘れず、あらゆることに感謝の気持ちをもって行動したいと思っています。そして、子供たちにも、常に感謝の心を忘れないことを伝えたいと思います。今年度1年間、学校がいただいた皆様方からのあたたかい御支援をこれからの教育活動に生かしていこうと考えています。そして、学校は「チーム小ヶ倉小」の一員として努力すると同時に、今まで以上に「チーム小ヶ倉小」を大事にし、チームメイトの皆様方とともに子供たちが大人になったとき、夢や希望に向かって道を切り拓いていくもとになる力や態度を培っていきたいと思います。今後も、どうぞよろしくお願いいたします。